

奈良女子大学文学部言語文化学科  
ジェンダー言語文化学プロジェクト 第2回シンポジウム

# 「少女・小説・ジェンダー」

講演

吉田 純子氏（神戸女学院大学・教授）

「Katherine Paterson の *Lyddie* にみるフェミニスト的主体構築」

赤松 佳子氏（ノートルダム清心女子大学・准教授）

「刊行百周年を機に読み直す『赤毛のアン』」

コメンテーター・司会

藤井佳子（奈良女子大学）/ 高岡尚子（奈良女子大学）

「少年」ではなく「子ども」でもなく、「少女」には「少女」の特性があり、文学があります。社会が押しつけた良妻賢母予備軍としての少女観と、実際の「少女」たちが共感する少女像との狭間で揺れながら、「少女」たちの文学は社会の変移と発展するジェンダー理論をも受け入れつつ、ゆっくりと変容してきました。

『赤毛のアン』出版100年を機に「少女」を読み解きます。

日時：10月26日（日） 午後2時～5時

場所：奈良女子大学 文学部南棟3階 LL2 教室

主催：奈良女子大学文学部言語文化学科  
ジェンダー言語文化学プロジェクト

問合せ：奈良女子大学言語文化学科 ジェンダー言語文化学プロジェクト  
高岡尚子（電話 0742-20-3294 / E-mail [naotakaoka@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:naotakaoka@cc.nara-wu.ac.jp)）